

※教材は各学校でアレンジしてご利用ください。

授業科目名	解剖生理学	単位数	4	対象学年	1	講師	大分大学医学部看護学科教授 清村 紀子
科目名の英文	Human Anatomy						
授業のねらい	<p>看護学は、生活行動が人間の生命活動に繋がる営みであるとの認識に立つ。従って、人々の生活行動を支援する看護を実践するには、人間の生活行動を支えるからだはどのような仕組みをもち、その仕組みをどのように機能させているのかについて、生命活動との繋がりの中で理解する必要がある。こうした観点から、本科目は、①生活行動を支えるからだの仕組みと機能に関する知識を修得する、②生活行動と生命活動（生きていること）との繋がりに関する知識を修得する、③疾病や障害、加齢による生命活動への影響や生活行動の変化を看護の視点で捉え理解する、という3点を主眼にからだに関する基礎的知識修得をねらいとする。人体の「形態・構造」と「機能」は不可分であることから、人間の生命活動に関する知識体系として位置づけ、総論、各論として学修を深めていく。</p> <p>本科目の受講を通して、生命の尊厳についての考えを深めるとともに、看護を学問的に探究していくための礎を築いていくこともねらいとしている。</p>						
学生の皆様へ	<p>人体の形態・構造と機能の関連性及び系統的側面から人体の活動のしくみを学ぶ。</p>						
具体的な到達目標	1.ホメオスターシスを構成する重要な要素について説明できる						
	2.細胞の代謝活動について、細胞の構造と機能・細胞膜での物質の移動・ホメオスターシスとの関連で説明できる						
	3.からだの内と外とを隔てる皮膚の構造と機能を説明できる						
	4.心臓・血液・血管の構造と機能および中枢神経と連動した流通機構（循環）のシステムについて説明できる						
	5.外界やからだの内部からの膨大な情報が、中枢で分析処理され、必要な場所に指令が発せられることで生命・意思・行動がコントロールされている仕組みについて説明できる						
	6.からだの内部からの膨大な情報が、中枢で分析処理され、ホルモンの作用によって生命活動がコントロールされている仕組みについて説明できる						
	7.生命活動に必要な酸素を体内に取り込むための生活行動である「息をする」ための仕組みについて説明できる						
	8.生命活動に必要な栄養素を体内に取り込むための生活行動である「食べる」ための仕組みについて説明できる						
	9.生命活動の代謝の結果、体内で生じた不要な産物を体外へ「廃棄する」ための仕組みについて説明できる						
	10.生活行動に必要なからだを支える骨格と、それを動かす筋肉の仕組みについて説明できる						
	11.子孫を残すための仕組みについて説明できる						
授業の内容	学修テーマ	学修内容	時間数				
	イントロダクション	看護における解剖生理学の位置づけ～生命活動を支える看護～	5コマ				
	ホメオスターシス	1.ホメオスターシスの概念 2.ホメオスターシスの重要な要素（体液量、電解質組成、酸塩基平衡、体温、血液の酸素含有量）					
	構成する	1.細胞の構造と機能（エネルギーの生成、タンパク質合成）	5コマ				
		2.細胞膜の構造と機能					
		3.細胞膜での物質の移動					
		4.細胞間結合と組織					
	保護する	皮膚の構造と機能					
	流通機構	1.心臓の構造と機能	12コマ				
		2.血管の構造と機能					
		3.血液の組成					
		4.特異的防御機構（免疫）					
		5.循環の調節機構					
	調節機構1（神経性調節）	1.神経性調節の仕組み（体性神経系と自律神経系）	12コマ				
		2.ニューロンでの興奮の伝導とシナプスでの興奮の伝達					
3.受容した感覚情報を中枢へ伝える仕組み							
4.受け取った情報を処理する中枢神経							
5.中枢神経からの指令を効果器に伝える仕組み							
調節機構2（液性調節）	1.フィードバックシステム	5コマ					
	2.ホルモンの構造と生理作用						
	3.視床下部一下垂体系						
	4.内分泌器官の構造と機能						
	5.各種ホルモン						
	6.ホルモンによる調節						
酸素を取り込む	1.呼吸とは	5コマ					
	2.呼吸器の構造と機能						
	3.換気メカニズム						
	4.ガス交換とガスの運搬						
	5.肺の循環と血流						
	6.呼吸の調節機構						
栄養を取り込む	1.消化器の構造と機能	5コマ					
	2.摂食・嚥下のメカニズム						
	3.栄養吸収・代謝						
廃棄する	1.排便機能とメカニズム	4コマ					
	2.排尿機能・体液調節機能とメカニズム（腎臓・尿路の構造と機能、尿の生成、レニン・アンギオテンジン・アルドステロン系）						
動く・支える	1.人体の骨格と骨の連結	4コマ					
	2.骨の構造と機能						
	3.骨格筋の構造と機能						
	4.筋収縮のメカニズム						
生命を継ぐ・紡ぐ	1.生殖器の構造と機能	3コマ					
	2.女性の性周期						
	3.生体のリズム						
	4.睡眠の生理						
	5.概日リズム						